



おうちで美術も5回目となりました！コロナウイルスの影響で外出もできず、家にいる時間がたくさんあるときだからこそ、普段はやらないようなことに挑戦してみませんか？ この機会にじっくり絵を描いてみたり、粘土などを使って彫刻作品を作ったりしてみるのも素敵ですね。今回は絵の具を使った面白い技法を紹介していきます。

### ① 糸を引っ張ると…？不思議な文様づくり！ストリングの技法

#### ☆材料

絵の具セット 画用紙 重し（漫画など平らで少し重さのあるものならなんでもOK）  
毛糸（紐ならなんでもOK）

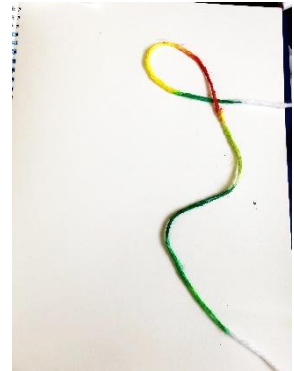
#### ☆作り方

（1）毛糸に絵の具で色をつける

（2）画用紙を2つ折りにし、（1）の毛糸を紙の間に挟む。

その際に、毛糸の両端を紙の外に出しておくようにする。

糸は図のように丸を作ったり、ぐにゃぐにゃするように置くと面白い形ができます！



（3）重しを載せ、しっかりと重しを押さえながら毛糸を引っ張ると完成！

オーロラのようにも見えますね！



毛糸の置き方や引っ張る方向、色などを工夫して色々な模様を作ってみましょう！

## ② 蝶を作ろう！デカルコマニーの技法

### ☆材料

絵の具セット 画用紙

### ☆作り方

(1) 画用紙を二つ折りにする。

(2) 二つ折りにした画用紙の片方に、絵の具をのせる。

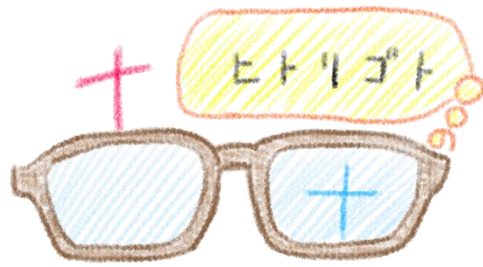
絵の具は水を入れず、べったりとした状態のものを使うと  
きれいにできます。

(2) 画用紙を折りたたみ、上からしっかり押さえつける。

(3) 画用紙を広げて、完成！



色が混ざったり、押さえつけられてできた模様が蝶の模様みたいで面白いですね。



アマビエという妖怪を知っていますか？ 最近SNS等でも話題になっているので見たことがある人も多いと思います。疫病を鎮静化する妖怪だそうです。早くコロナが落ち着いて、日常に戻れるといいですね。そんな願いを込めて、玉幡中のアマビエさんを作ってみました。玉幡中の校章を持ち、玉中のジャージを着ています。髪の毛はひっくり返してみると、甲斐市のマークになっているこだわりのデザインです。かわいいでしょう？

